

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月17日 更新

事務事業名	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	健康福祉部	課長名 安武 祐次
	施策	16	高齢者の自立と社会参加の促進		所属課	高齢者支援課	担当者名 渡辺 良輔
	基本事業	47	高齢者の社会参加の促進		所属班	包括支援センター班	(内線) 2143
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	介護保険法
		11	1	2	10438 他		成果優先度評価結果 : ⑤ コスト削減優先度評価結果 : -
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	市が社会福祉協議会に委託して実施している事業で、年間を通じて木工、陶芸等の教室を開催している。材料費等は必要に応じて参加者より徴収している。国の地域支援事業(交付金事業)のメニュー事業の一つである。平成12年度より、旧西合志町で国の補助事業として開始した。閉じこもりがちな高齢者が新たな趣味に興味を持っていただくことにより、生きがいをもち、自立した生活ができるように開始した。福祉施設で開催することで施設の社会化を促す。旧合志町では行っていなかったが、旧西合志町が行っていたので、摺り合わせを行い合併後も継続実施している。事業開始当初は認知度が低かったため、参加者が少なかったが年々増加傾向にある。
【業務の流れ】	国への計画書提出、交付金申請事務・委託契約事務・委託事業実績報告確認事務・委託料支払い事務・交付金実績報告事務・交付金清算事務。
【主な予算費目】	委託料。
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	マンツーマンの指導で解りやすい。次回も参加したい。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
各種教室等を実施した。委託料1,312,000円。	各種教室等の実施。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 教室の開催数	→ イ: 委託事業所の人件費見直しに伴う委託料の増。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
→ ア: 一般高齢者	→ イ: 介護認定を受けていない高齢者 (単位) 人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
→ ア: 高齢者の生きがいと社会参画を促進する。	→ イ: 教室に参加した延べ人数 (単位) 人
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠	
意図の高齢者の生きがいと社会参画を促進するためには、教室に参加してもらうことが必要なので参加した人数とした。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移	単位	24年度	25年度	26年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	ア 回	6	6	8	8	8	8	8	8	
② 対象指標	ア 人	9,379	9,642	9,750	10,387	10,000	10,250	10,500	10,750	
③ 成果指標	ア 人	826	772	860	857	880	900	920	940	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	288		688		560	354	354
		都道府県支出金	千円	144		344		280	177	177
		地方債	千円							
		その他	千円	576		1,378		1,122	709	709
		繰入金	千円			344		280		
	(A) 事業費計	一般財源	千円	145				178	178	
		(A) 事業費計	千円	1,153	0	2,754	0	2,242	1,418	1,418
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	4	3	4	0	4	4	4
(B) 人件費計	延べ業務時間	時間	120	100	120	0	120	120	120	
	(B) 人件費計	千円	488	398	478	0	478	478	478	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,641	398	3,232	0	2,720	1,896	1,896	

事務事業名	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	--------------------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 教室開催数、参加者数は目標を達成した。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 教室開催数、参加者数は目標達成見込みである。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 事業内容を見直し、参加者の意見を取り入れるなど、工夫をすることにより、成果は向上すると思われる。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 高齢者のみを対象としているが、生涯学習課で同様の事業を開催しており他の事業と連携が可能である。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 現在教室を開催している場所が社会福祉施設を利用しているため、施設使用料を払っているの、使用料のかからない場所を確保すれば削減できる。	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 委託で行っており、事業にかかる最低限の経費を計上している。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 旧西合志町だけで行っていたこともあり、事業の周知できていないため一部の人に偏っている。	<input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 委託で事業を実施しているが、事業参加者が自主的なサークルとして移行させる手段も考えられる。	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

参加者からは、次回も参加したいとの声があがっている。広報等で広く募集を行っているが、旧西合志町だけで行っていたこともあり、参加者が一部の人に偏っているという問題がある。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						